

令和4年度  
学校だより  
9月号

# かごまち



令和4年9月1日  
文京区立駕籠町小学校  
校長 矢部 明美

## 「まなぶ」こと 「きく」こと

校長 矢部 明美

マリーゴールド色の帽子をかぶった子供たちの元気な声が、学校に戻ってきました。

2学期は、1年の中で、友達とともに学ぶ時間が最も長い学期です。この子たちが、またどんな新しい学びをつくり出していくのかな、と、わくわくしてきています。

夏休み中に「まなぶ・まなび」という言葉について、改めて考えてみました。「まなび」に似ている言葉を思い浮かべると「あそび」、また「あくび」もあるなあ、と。「まなび」とは対極の言葉のようですが、「伝搬していく」というさまには共通点があるようにも思います。「まなぶ」という言葉のもとになっているのは、「まねぶ」→「真似(まね)」と言われています。他者から学ぶためには、その人のことをまず、「まね」することから入ります。スポーツでも、芸術でも、最初は「まね」であり、そこにはある種のあこがれもあるでしょう。そしてその「まね」にどうしても必要なことは「きく」ことだと思います。「きく」という漢字には「聞く」「聴く」「効く」「訊く」等があります。

どの学習においても、自分の考えをもったり、その時にはもてていなくても、友達とかかわりながらそれを探したりしていくことが多くあります。

周りの考えをよく「聴いて」(耳と心で十四回きく)、ああ、そういう考え方もあるのか、と「まね」をしてみる。また、やることがわからなかったり、友達のやっていることや発言がよくわからなかったりしたら、「訊く」。それはどういうことなの？と。

それらを繰り返していくと、自分の見方・考え方が広がり、互いの力が交じり合って、よりよいものが生み出されたり、新たな方向性を見出せたりして効果が出てくる—「効いて」くる。子どもたちが、自分の学びを進めていく時、全てを最初から一人で行う、ということはありません。やってみたい、なりたいたいという思いからその姿を求め、最初は「まね」からはいったとしても行末に必要なことを互いに「きき」合いながら、少しずつ近づいていく過程こそ「学び」ではないでしょうか。そうした姿をたくさん見られる2学期でありたいと思います。

| 9月の行事予定 |   |   | 詳しい時程については、学年だよりをご参照ください。 |   |                               |
|---------|---|---|---------------------------|---|-------------------------------|
| 日       | 曜 | 行 事   | 日                         | 曜 | 行 事                           |
| 1       | 木 | 始業式 土曜時程4時間授業 避難訓練(引き渡し訓練)                          | 16                        | 金 | クラブ                           |
| 2       | 金 | 給食始 発育測定(5・6年) 委員会<br>4時間授業(1年)5時間授業(2~3年)          | 17                        | 土 |                               |
| 3       | 土 | 土曜授業公開(道徳授業地区公開講座)3時間授業<br>薬物乱用防止教室(6年) 水産業出前授業(5年) | 18                        | 日 |                               |
| 4       | 日 |   | 19                        | 月 | 敬老の日                          |
| 5       | 月 | 全校朝会 発育測定(1・2年)                                     | 20                        | 火 | 全校朝会                          |
| 6       | 火 | 安全指導 発育測定(3・4年) 子どもまつり準備                            | 21                        | 水 | 児童集会(子どもまつりPR集会)              |
| 7       | 水 |   | 22                        | 木 | 子どもまつり 4時間授業(1~3年)5時間授業(4~6年) |
| 8       | 木 | 学びの教室始 視力(4・6年)                                     | 23                        | 金 | 秋分の日                          |
| 9       | 金 | 視力(1年) 4時間授業  | 24                        | 土 |                               |
| 10      | 土 |   | 25                        | 日 |                               |
| 11      | 日 |   | 26                        | 月 | 全校朝会 がん教育(6年) 第1回学校保健委員会      |
| 12      | 月 | 全校朝会 視力(3年) 子どもまつり準備                                | 27                        | 火 |                               |
| 13      | 火 | 視力(2・5年)  | 28                        | 水 |                               |
| 14      | 水 | 児童集会 4時間授業  | 29                        | 木 |                               |
| 15      | 木 | 歯科(全学年)   | 30                        | 金 | クラブ                           |

## かごめ班活動について

かごめ班担当 藤下 景一

「かごめ班」は、異学年で構成された班です。駕籠町小学校では、「かごめ班」を活用し、遊びや様々な体験活動を行うことで、学年の枠を越えた異学年の交流の時間を大切にしています。今年度はこれまでに2回のかごめ班活動を行ってきました。1回目は、顔合わせとして自己紹介をしました。1年生にとっては初めての体験です。お兄さんお姉さんの中で不安と期待に交じった表情が見られました。2回目は、かごめ班遊びです。朝の10分程度の時間ですが、6年生のリードで、みんなが楽しめる遊びをしていました。

かごめ班で重要な役割を担っているのは最高学年の6年生です。毎回、活動前に打ち合わせをしたり、当日には限られた時間の中で活動を進行したりするなど見通しをもって取り組む力が必要になります。また活動の始まりには1年生を迎えに行くなど、リーダーとしての活躍が見られます。一人一人が責任をもって取り組んでおり、かごめ班活動のたびに下学年への思いやりのある言葉や配慮をするなど頼もしい姿を見せてくれました。子どもたちによる自主的な活動を通して、今後も多彩な人間関係を生み出す活動の場としていきます。



## 水泳の学習について

体育担任 長沼 敏忠

本年度は、感染対策を十分に行った上で、学年ごとに水泳指導を行いました。1～3年生は初めて、4～6年生は3年ぶりの学年での水泳になりました。今年は天気にも恵まれて、数回行うことができ、プールでの子どもたちはとてもうれしそうでした。

水泳の学習では、一人一人がめあてをもって取り組みました。「水に顔がつけられるようになりたい。」「けのびができるようになりたい。」「長い距離を泳ぎたい。」など自分にあつためあてを決めました。そして、自分が決めためあてが達成できるように練習に取り組みました。少しでもめあてに近づけた時には、達成感が味わえたようです。

保護者の皆様には、水着の準備、検温などいろいろとご協力いただきありがとうございました。

